

## 11.6 インチ FWXGA モバイルディスプレイ

# 取扱説明書



**重要：** ご使用になる前に必ずこの取り扱い説明書をお読みになり  
安全のため正しくお使いください。  
お読み頂きましたら、かならず保管してください。

# もくじ

安全にご使用いただくために.....	2
注意.....	2
お手入れと注意点について.....	3
ようこそ！.....	3
本製品について.....	4
接続方法.....	5,6
付属品.....	7
インターフェース・ディスプレイ側面.....	7
故障かなと思ったら.....	8
Type-C のみ接続時の注意.....	9
主な仕様.....	10
JN 総合お客様サポート.....	11

## 安全にご使用いただくために

ご使用になる前に、付属している全ての取り扱い説明書などを必ずよくお読みください。

### ⚠警告

- モニターは安定した平面に置いてください。火事や感電の危険の予防のために、高温低温、多湿を避け、埃が溜まらないようにしてください。モニターに水が入ったり、ぬれたりする場所で使用しないでください。
- モニター内部には電圧の高い部分があり、万が一接触してしまいますと重傷を負う危険や、火災の原因になる恐れがありますので、モニターのキャビネットは決して開けないでください。
- 電源供給部が破損してしまった場合は、当社サービスセンターあるいは販売店にお問い合わせください。決してご自分で点検や修理を試みないでください。
- ご使用前に、ケーブルが全て正しく接続されていること、電源供給用 Type-C ケーブルが損傷していないことをご確認ください。万が一何らかの損傷または不明な点を発見した場合は、直ちに販売店までご連絡ください。
- 本体側面にある小さい穴ある場合は製品に必要な通風孔です。これらの穴を塞がないでください。適切に通気が施されていない状態で、本製品をヒーター等の熱源の近くまたは上に置くことのないようご注意ください。
- モニターのキャビネット開口部には、異物を入れたり液体をこぼしたりしないでください。破損や故障の原因となります。
- モニターの稼動の際は、電源に付属のアダプターまたは Type-C to USB のケーブルを必ずご使用ください。
- Type-C ケーブルをアダプターに接続してご使用の場合は OA タップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。過重電流は感電を引き起こす恐れがあり大変危険ですご注意ください。
- 電力サージによる損傷からモニターを守るため、長期にわたって使用しない場合または雷雨時には電源供給用 Type-C ケーブルを抜いておいてください。
- 本製品の 満足のいく操作性を確保するために、PC でのご利用の際には、AC100-240V の範囲内の記載がある適切に構成されたソケットを搭載した PC でのみ、本製品をご利用ください。
- モニターに技術的な問題や不明点が発生した場合は、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- アースがある場合は、安全に作業を行う為アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。
- 本製品は 24 時間連続使用することを前提として設計されておりません。24 時間連続して使用しないでください。尚、長期間使用しないときは電源供給用ケーブルを抜いてください。
- 付属の電源コード本製品専用となります。その他の機器に使用しないでください（付属していない場合がございます）。

### ⚠注意

- モニターのお手入れには、アルコールやアセトン入りのクリーナーや洗剤は使用しないでください。必ず液晶モニター専用クリーナーをご使用ください。液体状のクリーナーを画面に直接吹き付けることはしないでください。万が一、クリーナー液がたれてモニター内部に入り込むと、感電や火災を引き起こす恐れがあり大変危険です。ご注意ください。液晶パネルは傷つきやすいので固いものでこすったりしないでください。
- モニターを持ち上げたり移動させたりする時は、あらかじめ電源スイッチを切り、全てのケーブルや電源コードを抜いておいてください。モニター設置の際は、正しい方法で持ち上げてください。モニターを持ち上げたり運んだりする際は、本体の縁部分をつかむようにしてください。決してモニターをスタンドやコードで持ち上げないでください。

## 目を大切にしてください

---

- 暗い部屋での使用、長時間連続での使用は目が疲れます。
- 1 時間に 5~10 分の休憩をし、適度に明るい部屋でご使用ください。

## お手入れと注意点について

---

- 本製品のクリーニングを行う前に、電源スイッチを切ってから全てのケーブルや電源コードを抜いておいてください。

### お手入れ方法

- 液晶パネル部分：ティッシュペーパーなどを使用しないで、液晶パネル専用の清潔な柔らかい布でやさしく拭いてください。取り難い汚れには液晶パネル専用の中性クリーナーでわずかに湿らせた柔らかい布をご使用ください。
- キャビネット：中性クリーナーで湿らせた柔らかい布で拭いてください。

## 下記に記載された症状は、モニターの正常な状態です

---

- ご使用初期において、バックライトの性質により画面にちらつきが起こることがあります。この症状が出た場合には、一度電源を切り再度入れ直してご確認ください。
- デスクトップパターンや表示する色や明るさによっては、輝度にむらがあるように感じることがあります。
- 常時点灯または点灯していない画素が数点ある場合があります。
- 同じ画像を長時間表示すると別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。この場合、ゆっくり画面は回復していきます。または数時間電源をオフにすると直ります。
- お使いのコンピュータによっては、画像がずれる場合があります。
  - 画面がフラッシュしたり真っ黒になったり、あるいは動作しなくなってしまった場合には、決してご自分で修理をせずサービスセンターまたは販売店にご連絡の上、修理を依頼してください。

## ようこそ！

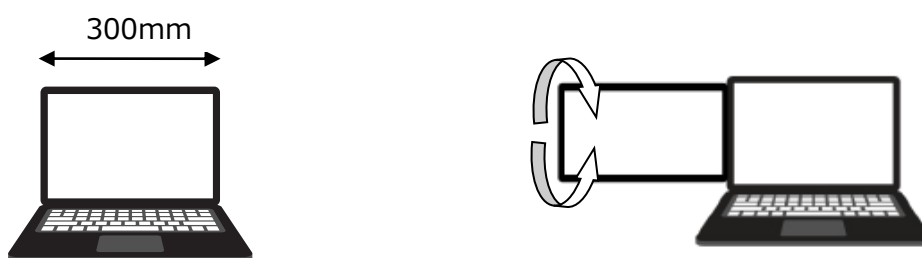
---

JAPANNEXT の本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。搭載のパネルは FWXGA (1366x768) の解像度に対応しています。本来の性能が発揮できるように FWXGA の解像度でを使用することをおすすめします。FWXGA 未満の解像度では、本来の性能は発揮できません。

## 本製品について

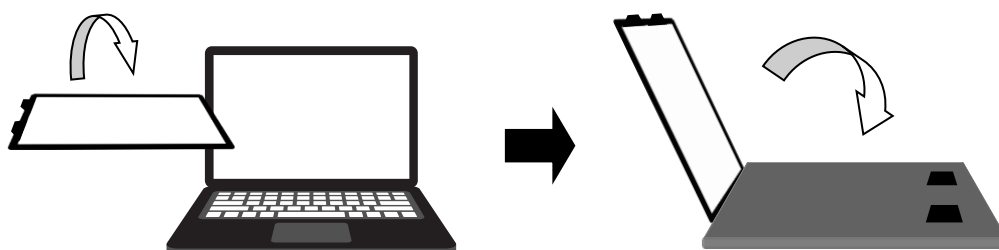
本製品はモニターに開閉式のプレートが装備されています。  
お手持ちのデバイスに取り付けることにより、サブモニターとしてご利用になれます。  
取り付けしたモニターは回転させて背面に画面を向けることも可能です。

※PC本体の幅が 300 mm以上の PC に取り付けようになしてください。  
※プレートの詳しい取付方法は別紙をご参照ください。



## 収納方法

モニターの液晶面を PC の背面側に向くように回転させます。  
モニターの液晶面とノート PC の画面背面が合わさるようにモニターをたたみます。



※プレートの取付により PC に汚れが残ったり、傷がつく場合がございます。  
※プレートが外れる危険がありますので移動時はできるだけモニターを外して持ち歩くことをお勧めします。

## 接続方法

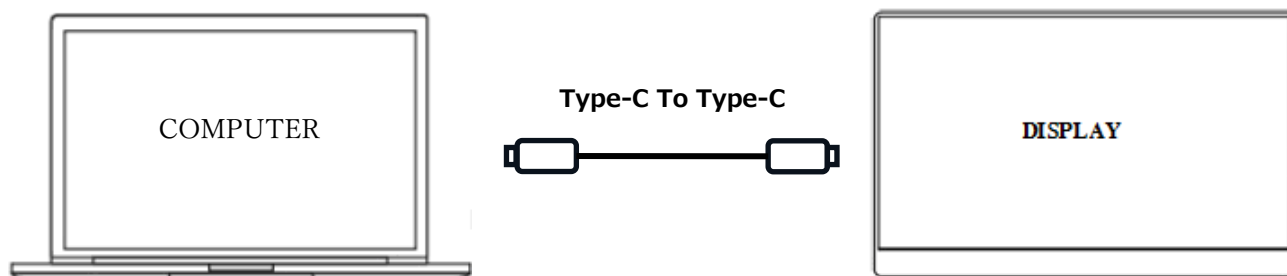
### コンピュータとの接続

1. モニターに電源供給ケーブル(Type-C または Type-C to USB-A)や対応している信号ケーブル (miniHDMI to HDMI または Type-C) を取り付けます。

コンピュータにもケーブル(HDMI, Type-C) を取り付けます。

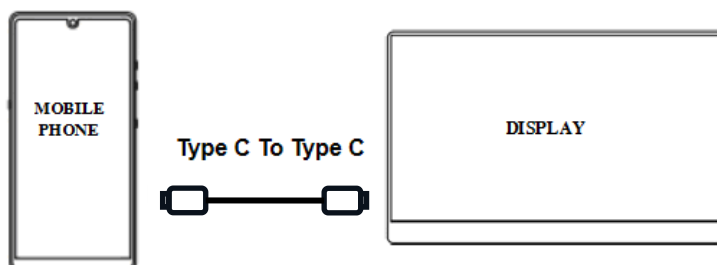
※Type-C は USB3.1 プロトコルが使用できるケーブルをお使いください。

### ●Type-C での接続



本製品は Type-C ケーブル接続をサポートしています。画面の拡張または複製表示が可能です。  
※5V/2A 以上の外部電源に接続することをお勧めします。(お使いの機種にあった電力を供給できる外部電源をご使用ください。)

### ●スマートフォンとの Type-C での接続



※Type-C ケーブルを使用してスマートフォンと接続できます。スマートフォン側の設定に応じてスマートフォンの画面やユーザーインターフェイスを表示することができます。

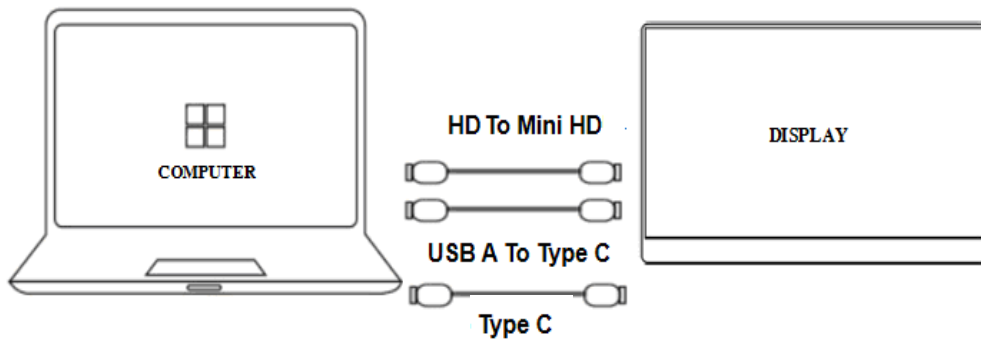
(携帯電話のバッテリーからディスプレイに電力が供給されます。給電電力がそれ以下の場合はモニターが映りません。)

※ご利用の携帯電話の機種によっては不安定になったり表示できない場合があります。

※携帯電話機種によっては PC モードがご利用になれません。PC モード対応携帯電話機種でも機種別の給電能力によっては PC モードに設定できません。モニターの明るさを下げるなどしてご利用ください。

※スタンドは別途ご用意いただく必要があります。

### ●コンピューターとのminiHDMI to HDMI での接続

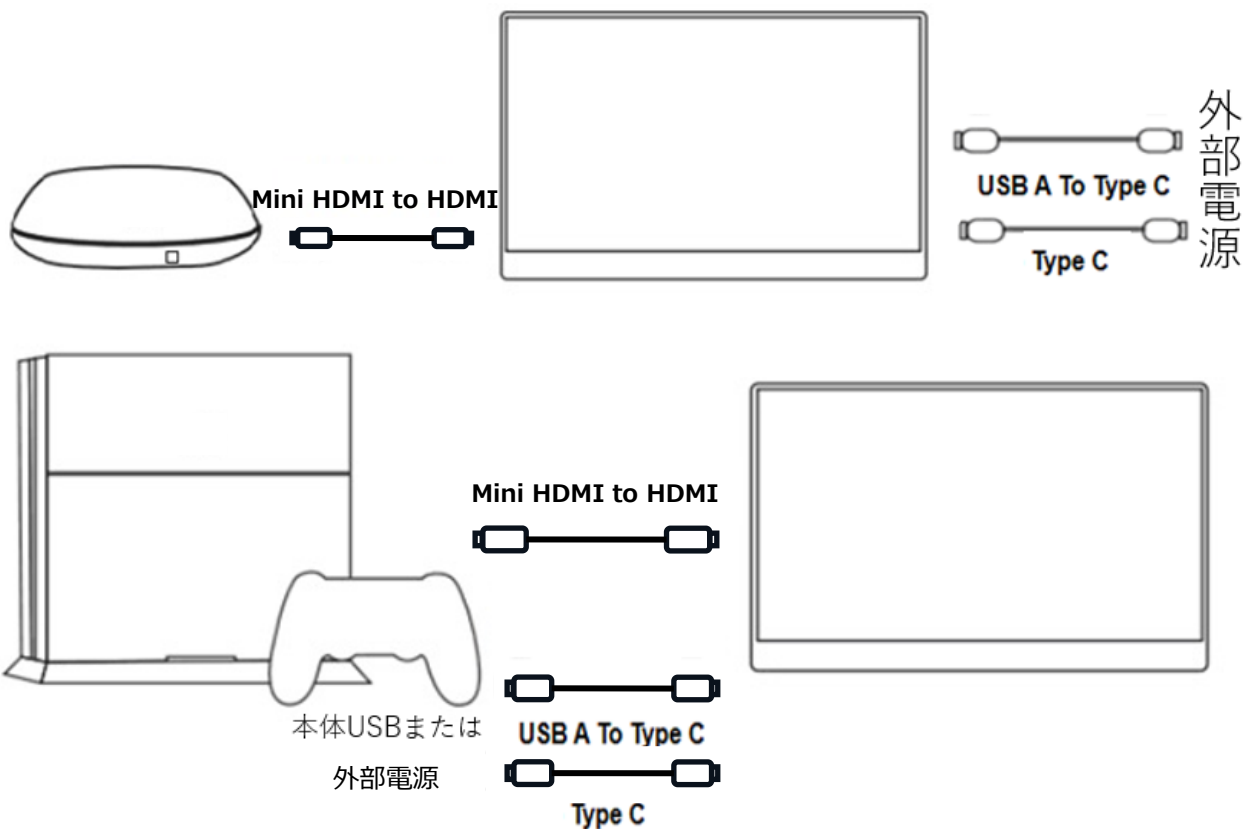


本製品は miniHDMI ポートを搭載しています。本機側 miniHDMI とコンピューター側 HDMI ポートを接続してください。また付属の Type-C ケーブルまたは USB type-A to C ケーブルを電源供給用に接続します。USB、Type-C ポートのないコンピューターの場合は 5V/2A 以上の外部電源に接続する必要があります。

※スタンドは別途ご用意いただく必要があります。

### ●他の機器との接続

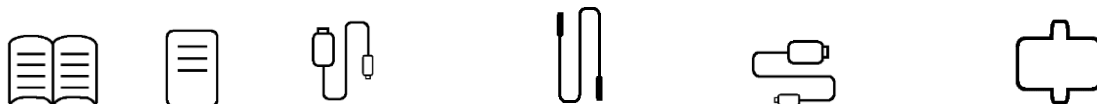
注)HDMI ケーブルを接続するときは、必ず電源ケーブルを接続してから HDMI ケーブルを接続して、信号が確実に伝送されるようにしてください。



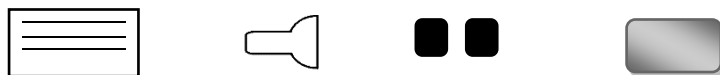
**警告** \* 安全に作業を行う為、アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。(アースリンクが付いている場合のみ)。

また、アース接続を外す場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください

## 付属品



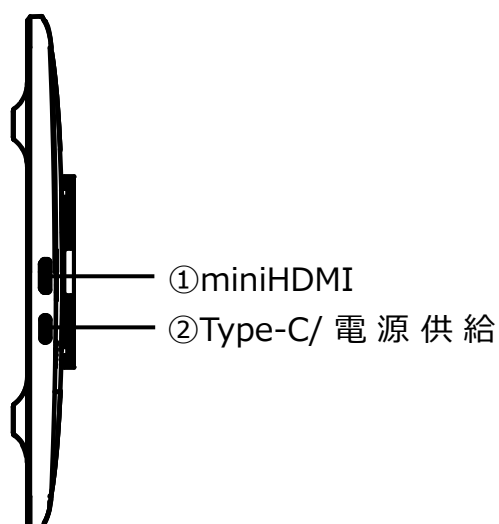
マニュアル | 保証書 | miniHDMI ケーブル | Type-C ケーブル | USB Type A-C ケーブル | 台紙



プレート取付マニュアル | ヘラ | マグネットプレートx2 | 取付用プレート(モニター本体に装着されています)

## インターフェース・ディスプレイ側面

### モニター側面



①**miniHDMI ポート** : miniHDMI to HDMI 対応ポートとなります。

HDMI 交換デバイスを接続する際に使用します。

②**Type-C ポート**: Type-C 交換デバイス専用です。

Type-C 接続時(同時電源供給)または電源供給に使用します。



## 故障かなと思ったら

症状	チェックポイント
画像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ブランクスクリーンセーバーが起動していませんか？マウスやキーボードを動かしてください</li> <li>• 信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。</li> <li>• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、ケーブルが破損していないかを確認してください。</li> <li>• コンピュータの電源が入っていますか？他にモニターがございましたら接続してみて、コンピュータが正しく作動しているかどうか確認してください。</li> <li>• コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？</li> </ul>
画像が乱れている、または映像に波模様が見れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。</li> <li>• 電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をモニターから離してください。</li> <li>• 電圧は正常ですか？→タコ足配線はおやめください。</li> <li>• コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？</li> </ul>
映像の位置が片寄っている 映像のサイズが合わない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コンピュータの解像度は合っていますか。</li> <li>• コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？</li> </ul>
画面が明るすぎる／暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 明るさ設定を調整してください。</li> </ul>
映像がぼやけている、または不鮮明である	<ul style="list-style-type: none"> <li>• PC でディスプレイの解像度をモニターの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。</li> <li>• コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？</li> <li>• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、ケーブルが破損していないかを確認してください。</li> </ul>
映像色彩がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、ケーブルが破損していないかを確認してください。</li> <li>• コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？</li> </ul>
Type-C 接続でスマートフォンの画面が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターに十分な電力供給がされているか確認してください。</li> <li>• お使いのスマートフォンが USB3.1 プロトコルをサポートしているか確認してください。</li> <li>• スマートフォンとモニタを再起動し、モニタの入カソース選択が正しいか確認してください。</li> </ul>
FWXGA(1366x768)を表示できません	<p>• 本製品は miniHDMI、Type-C 含め最大 1366x768(FWXGA)の解像度をサポートします。但し、グラフィックスカードによって 1366x768 に対応していないものもあります。ご利用のコンピュータのハードウェア制限については、最寄りの代理店またはメーカーにご確認ください。miniHDMI to HDMI または Type-C ケーブルを利用されますようお願いいたします。</p>
FWXGA(1366x768)が表示されますが、30hz までしか出ません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• HDMI 利用時、miniHDMI to HDMI ケーブルは 2.0 で間違いないでしょうか。</li> <li>• Type-C 利用時、USB3.1 プロトコルをサポートしているか確認してください。</li> <li>• グラフィックスカードはご利用のポートで FWXGA@60hz に対応していますか？(FWXGA 対応でも、24hz または 30hz までしか対応していない可能性があります)。</li> </ul>
異音がする	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ケーブルが正しく接続されていますか？</li> </ul>
画面がブラックアウト（または点滅）をする。 表示はされるが不安定	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Type-C 対応携帯電話/パソコンなどでも機種の給電能力によってはブラックアウト（または点滅）をするなど不安定になることがあります。</li> </ul>

## ⚠Type-Cのみ接続時の注意⚠

(注)Type-C接続について

- ※スマートフォン機種によってはPCモードがご利用になれません。PCモード対応スマートフォン機種でも機種の給電能力によってはPCモードに設定できません。
- ※Macや一部の機種ではType-Cポートを差し替えた時に入カソースが切り替わらない場合があります。その場合はモニターの電源の再起動、ケーブルの抜き差しをしてください。
- ※Macとその他一部の機種によってはHDMIからType-Cへの入カソースの切り替えが動作しない場合があります。その場合はHDMIケーブルを抜いて入カソースを切り替えてご使用ください。
- ※Type-Cへのスマートフォン接続と同時にHDMI接続をしていた場合、Macやスマートフォンの一部の機種によってはPCモードとミラーリング表示の切替え時に入カソースがHDMIに変わってしまう場合があります。その場合はHDMIケーブルを外し、モニターの再起動とType-Cケーブルの抜き差しをして入カソースをType-Cに戻してください。

## 主な仕様

液晶パネル	パネル種類	IPS(ADS)パネル
	サイズ	11.6"
	バックライト	E-LED
	輝度	250cd/m2
	コントラスト	800:1
	リフレッシュレート	60Hz
	コントラスト(DCR)	NO
	画素ピッチ	約 0.188mm
	解像度	1366x768
	アスペクト比	16 : 9
	応答速度	25ms(GtoG)
	視野角	H:160°V:160°
	表面処理	非光沢
	表示色	26.2 万色
機能	フリッカーフリー (ちらつき軽減)	NO
	ブルーライト軽減モード	NO
	HDR10	NO
信号入力	miniHDMI	1.4 1366x768@60Hz
	Type-C	3.1 1366x768@60Hz (給電も可能)
音声	イヤホン (出力)	NO
	スピーカー(内蔵)	NO
Power	消費電力	通常≤3W スタンバイ≤0.5W
	AC パワーレンジ	AC 100-240V 50/60Hz
	電源ライト	NO
環境条件	使用温度条件	-10℃~+40℃
	使用湿度条件	10%-80%
外形/重量/機能	外形寸法(アーム収納時)	高 182mmx 幅 297mmx 奥行 23mm
	パッキング	高 206mmx 幅 329mmx 奥行 55mm
	重量 (kg)	約 0.5kg
	パッキング総重量 (kg)	約 0.9kg
	VESA マウント	NO

※商品のデザイン仕様、外観は製品改良のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。

※記載されている情報が現物と異なっている場合には現物を優先いたします。

## JAPANNEXT 総合お客様サポート

**TEL: 050-5433-5533**

受付時間 9:30~17:00 (定休日: 土日祝祭日)

**mail:support@japannext.net**

**お問合せフォーム**

<http://japannext.com/pages/contact>

QRコードを読み取るとお問合せフォームへ簡単にアクセスできます。



株式会社 JAPANNEXT

〒298-0134 千葉県いすみ市行川506-5